

トライアスロン競技（「パラ選手タンデムバイク練習会・バイクパイロット体験・育成事業」）実施要項
（千葉県障害者スポーツ競技団体支援事業）

1 目的

パラトライアスロン大会への出場を目指す視覚障がいを持つ選手のタンデムバイク練習支援を行いながら健常者とパラ選手との交流を通じて障がい者支援ボランティアの体験・育成やタンデムバイクのパイロットとなるための体験・育成事業

健常者の選手やロードバイク愛好者が、パラ選手と共にバイク練習を行うことをきっかけに、障がい者への理解や気づき、ボランティアとしての基本的知識の習得、並びにタンデムバイクへの理解やタンデムバイク（二人乗り用自転車）のパイロットの体験や理解を通してパラ支援活動の輪を広げる事業

2 主催 千葉県トライアスロン連合 （パラトライアスロン委員会）

3 実施期日・内容

- (1) 期日 令和5年4月～令和6年3月の土曜日、日曜日または祝日（計5回予定）
開催日については1週間前までに、千葉県トライアスロン連合のfacebook ページに告知予定。
- 時間 午前8：00（集合）～12：00（解散） 4時間
- (2) 場所 千葉県我孫子市手賀沼親水広場（集合）
手賀沼サイクリングロード※

※参加人数、参加者の属性、天候等の状況に応じて開催場所を決定する

(3) 参加人数（予定）

①イベント1回あたり

パラ選手2名、パイロット・体験者4名、ボランティア2名 計8名を予定

②参加延べ人数 計5回開催

計8名／1回 × 5回 開催 延べ参加人数 40名を予定

(4) 講師 タンデムバイクパイロット経験者複数名（予定）

(5) 活動内容

1) 視覚障がい選手向け練習会

・障がい者のタンデムバイク練習として、手賀沼サイクリングロードの周回コースを走行する。タンデムバイクで安心して走れる環境は県内でも多くないため、長時間の走行、長距離の走行を目的とする。

2) タンデムバイクパイロット体験・育成

・タンデムバイクの前側に乗車し、視覚障がい者を後側に乗せ、パイロットとして走行するための技術、注意事項を理解し、運転を体験し、練習を行う。

- ・アイマスクを付け、タンデムバイクの後側に乗車して、視覚障がい者のバイク乗車を体験する。

(6) 参加費用

1,000 円から 3,000 円（練習内容、会場使用料等に応じる）

4 その他、実施上の留意事項など

- ・障がい者と健常者が一緒に練習を行うこと（障がい保険は各自で加入参加が前提）
- ・障がい者選手との交流を通じて、障がい者やパラスポーツへの理解を深めてもらい、パラ活動、ボランティア支援者の輪を広げる
- ・原則千葉県民が対象 ただし、他県障がい者選手については体験参加を受け入れる
- ・新型コロナウイルス感染症対策（健康チェック、検温、マスク着用、手指消毒など）

(体験会の周知方法)

- ・ホームページ <https://chiba-triathlon.jp/>
- ・Facebook（例：<https://ja-jp.facebook.com/ChibaTriathlonUnion/>）
- ・その他 SNS、会報誌、電子メールにも掲載

(申し込み方法) 電子メール他、SNS 応募フォーム

(連絡先) 千葉県トライアスロン連合パラトライアスロン委員会宛て

(スポーツ傷害保険) 自己契約、自己責任対応でのイベント参加承諾

(個人情報取り扱い) 参加条項で同意の上対応

以上